

平成28年度第2回 三重県伊勢志摩サミット推進本部会議 概要

- 1 開催日時:平成28年5月17日(火)9:10～9:30
- 2 開催場所:プレゼンテーションルーム
- 3 議事概要:以下のとおり(議題提出部局説明・回答、 意見・質問)

事項1 各委員会、各部局からの報告

(1)サミット開催時の体制について【資料1】

佐々木副参事【サミット総務課】(資料1により説明)
(質疑なし)

(2)ヒロシマ・ナガサキ原爆展について(戦略企画部)【資料2 - 1】

福永戦略企画部副部長(資料2 - 1により説明)

広島市と長崎市がサミット開催に併せて、5月22日から29日まで開催する。三重県と伊勢市が共催で関わり、22日オープニングセレモニーには鈴木知事と中村議長も出席される。サミット開催とオバマ氏の広島市の訪問により、三重県と平和が非常に注目される機会となるので、是非多くの皆さんにお越しいただきたい。

(質疑なし)

(3)伊勢志摩サミット受動喫煙ゼロ宣言について(医療対策局)【資料2 - 2】

佐々木医療対策局長(資料2 - 2により説明)

サミット期間中、おもてなしの精神のもと、喫煙者にも配慮しながらわかりやすい表示をすることにより、受動喫煙を防止する取組をする。表示種類は4種類あり、ステッカーを飲食店や宿泊施設等のご協力をいただいて貼ることにより、わかりやすく表示している。3700部を発送しご協力いただいているところである。

サミット終了後も取扱っていただくため、ステッカーの上部分を切り離して、引き続き活用できるようにお願いしているところである。

(質疑なし)

西城局長

(1)から(3)を通してご意見・ご質問等はお有りか。

石垣副知事

各部局には、緊張感をもって、やり残しがないようにすること。やったつもり、言ったつもり、分かったつもりにならないように確認をして欲しい。

事項2 伊勢志摩サミット推進局からの報告

(1)公式行事等について【資料3】

佐々木副参事【サミット総務課】(資料3により説明)
(質疑なし)

(2)国際メディアセンターについて【資料4】

佐々木副参事【サミット総務課】(資料4により説明)
(質疑なし)

(3)ジュニア・サミットの開催結果について【資料5】

佐々木副参事【サミット総務課】(資料5により説明)

西城局長

報道等もされているが、行事日程等については、正式に連絡を受けている内容は資料のとおりである。

ジュニア・サミットについては、関係部局には非常にご協力いただき、お礼申しあげる。

国際メディアセンターについても、ご協力いただいているところであるが、事前にご覧いただくのは限られた方になってしまうが、一般公開等の中でご覧いただければと考えている。

(質疑なし)

(4)国際理解・国際交流について【資料6】

佐々木副参事【サミット総務課】(資料6により説明)

西城局長

国際理解・国際交流プログラムについては、今年度も開催後の実施にもかかわらず30件の募集に対して倍近いお申し込みをいただいたところである。

(質疑なし)

(5)サミット開催に伴う住民への影響について【資料7 - 1、7 - 2、7 - 3】

佐々木副参事【サミット総務課】(資料7 - 1、7 - 2、7 - 3により説明)

西城局長

開催が近づき、県民の皆様のとまどいや心配の声が出てきている感触があるが、各部局にお問い合わせがあれば、サミット総務課で引き受けるので、サミット総務課までご連絡いただきたい。

(質疑なし)

(6)サミット終了時の県民等へのメッセージ発信について【資料8】

佐々木副参事【サミット総務課】(資料8により説明)

西城局長

終了後このようなことを考えているので、ご承知いただきたい。

(質疑なし)

(7)協賛、応援、寄附の申込状況等について【資料9】

佐々木副参事【サミット総務課】(資料9により説明)

協賛・応援は5月10日で募集を締め切ったが、多くのご支援をいただいた。直近の事例では、外国語案内ボランティアの結団式を実施したが、大塚製薬株式会社からの協賛としてご提供いただいたユニフォームをボランティアの皆様に着用いただくことになっている。協賛いただいた事業については、サミットに向けてしっかり活用できるように最終調整を行っているところである。

西城局長

協賛・応援は1000件以上、寄附金は5億円近いご支援をいただいております、お礼申しあげる。

(質疑なし)

(8)その他

・伊勢志摩サミット開催に向けた全体のスケジュール【資料10】

佐々木副参事【サミット総務課】(資料10により説明)

(質疑なし)

(全体を通して)

西城局長

報道もなされているが、志摩市において、住民の皆様には識別証の発行が始まっている。県職員についても発行に関して最終のチェックを行っているところである。

鈴木知事

次の4点についてお願いしたい。

開催まで、あと9日となったが、準備働きかけの最終点検を行い、対策に遺漏がないようにすること。サミット成功のため、妥協無く行動すること。

すべての分野(交通、ボランティア、医療、食品、宿泊等)において、県民の皆さんの協力なしにサミット成功はありえない。開催が近づくと県民の皆さんのご不安、ご不満の声が出てくる。その際は「それは国」、「うちの部局ではない」など言わず、丁寧に明るく対応すること。情報提供した件で再度の問い合わせがある場合は、我々の情報提供、説明が足りないからと考えること。

食材等明らかになってくる部分があるが、そういったものを活かしてサミット後どうしていくのか考えること。予算をとった事業だけがポストサミットではないので、民間の皆さんと協力してどのようなことをしていくのかを考えて、今一度各部局は点検してサミット終了後ロケットスタートを切れるようにすること。

サミット推進局への応援職員を出した各部局においては、その分をカバーする残った職員の負担の平準化やマネジメントを行い、皆が澁刺とし、充実した仕事ができるようにお願いしたい。

(以上)